

(令和4年度 第3回瀬戸市ICT活用・DX推進協議会 資料)

# 「瀬戸市ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」及び 「DX重点取組み事項」の進捗状況

令和5年3月20日

瀬戸市 経営戦略部 情報政策課

(※資料内記述で「R3」は令和3年度で3年4月1日～4年3月31日の期間、  
「R4」は令和4年度で4年4月1日～5年3月31日の期間であり、  
瀬戸市役所における会計年度となります)

# 1 「瀬戸市ICT戦略推進プラン・ 官民データ活用推進計画」 の進捗状況



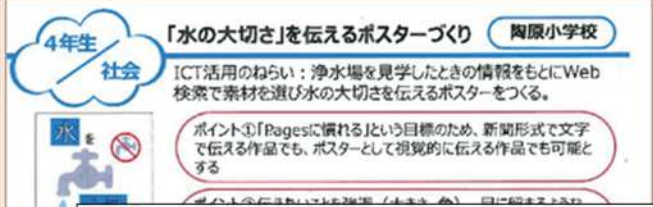


# 基本目標「①まちの活性化」

: 指標達成又は達成見込み
  : 推進中だが指標値未達成
  : 次年度に指標値を見直し
  : 取組完了又は指標値設定なし

施策	事業名・活動概要	担当課	令和4年度進捗状況（2月下旬～3月初旬時）	計画時指標値						
(a) ICT人材 の育成	<b>次世代クリエイター育成</b> ※本市の新たな産業の創出に向けた、CGコンテンツやプログラミング等のデジタル技術による創造・制作分野における若年層（子ども）の発掘・育成。	情報政策課	◆講座参加者数：209人 ◆満足度と学習継続意向は当該年度終了後に集計のため4月に算出		単位	指標値				
						R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
					講座参加者数	人	352	300	300	300
	<b>DRPC市民向けIT講座</b> ※市民のICT活用リテラシー向上に向けた、デジタルリサーチパークセンターの指定管理者によるPC、スマートフォンSNS、GIS（RESAS）等の講座。	情報政策課	理解度と学習継続意向は当該年度終了後に集計のため4月に算出 以下R4の参考値 ・受講者の理解度：88% ・受講者の学習継続意向：78%		単位	指標値				
						R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
					受講者の理解度	%	86	80	80	80
					受講者の学習継続意向	%	84	80	80	80
	<b>今こそICTを使いこなそう！ ～自宅で学ぶITスタディブック～</b> ※市民の情報格差是正・情報リテラシー向上に向けた名古屋学院大学生組織によるIT学習教材の提供。	まちづくり協働課	実施なし。 （今年度は助成金の申込み申請は無し）	--- （指標設定無し）						

# 基本目標「①まちの活性化」

: 指標達成又は達成見込み
  : 推進中だが指標値未達成
  : 次年度に指標値を見直し
  : 取組完了又は指標値設定なし

施策	事業名・活動概要	担当課	令和4年度進捗状況(2月下旬～3月初旬時)	計画時指標値					
(b) 小中一貫 教育の 推進	一般管理（GIGAスクール推進）（ICT支援員・教育用ネットワーク） ※子供の情報活用能力の育成に向けた、ICT支援員による支援。	教育政策課	各校にひと月あたり4回のICT活用支援を実施、授業におけるタブレット活用等を積極的に推進した。 R5年4月から全校にICT支援員を配置予定。これにより教職員のICT活用スキルの一層の向上を図る。		単位	指標値			
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
	支援時間	時間	-	360	360	-			
	教員の理解度	%	-	50	100	-			
	小学校施設管理（GIGAスクール推進） ※生徒へのタブレット・校内大型提示装置・PC・指導用電子教科書配備。	教育政策課	ICTを活用した授業の実施例をまとめて各校へ配布し情報共有した。		単位	指標値			
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
利用時間（h/1人1日）	時間	-	2	2.5	3				
児童の理解度	%	-	25	50	75				
	中学校施設管理（GIGAスクール推進） ※同上	教育政策課	 		単位	指標値			
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
利用時間（h/1人1日）	時間	-	2.5	3	3.5				
生徒の理解度	%	-	25	50	75				
	特別支援学校施設管理（GIGAスクール推進） ※同上	教育政策課			単位	指標値			
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
利用時間（h/1人1日）	時間	-	1	1.5	2				
児童・生徒の理解度	%	-	25	50	75				
(c) ソフトウェア 産業等の 誘致・育成	IT・スタートアップ企業等進出促進奨励金 ※高付加価値の産業育成と地域の雇用創出に向けた、市内のIT・クリエイティブ企業の新増設費用への助成。	産業政策課	◆申請事業者数累計：3事業者 (令和3年度末実績から増加無し。制度については引き続き継続する。)		単位	指標値			
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
IT・クリエイティブ企業等誘致補助金申請事業者数(累計)	社	2	6	7	8				

# 基本目標「②生活の利便性向上」

: 指標達成又は達成見込み
  : 推進中だが指標値未達成
  : 次年度に指標値を見直し
  : 取組完了又は指標値設定なし

施策	事業名・活動概要	担当課	令和4年度進捗状況(2月下旬～3月初旬時)	計画時指標値				
				単位	指標値			
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値
(a) 子ども・子育てサービスの推進	子ども支援サイト「せとっ子ねっと」 ※子ども・子育てを中心とした情報の取得の利便性向上に向けた、Webサイト(HP)による関連情報の発信。	こども未来課	◆サイトトップページのアクセスユーザー数：9,143人	ユーザー	6,259	4,500	4,500	4,500
	児童館情報配信 ※せとっ子ファミリー交流館と交通児童遊園の周知と利用者拡大に向けた、SNSによる情報発信。	こども未来課	Instagramフォロワー数： ◆せとっ子ファミリー交流館：390人 ◆瀬戸市交通児童遊園：376人	人	15	150	175	200
	子ども・子育て関連講座申込みの電子化 ※せとっ子ファミリー交流館・交通児童遊園の子ども・子育て講座の申込みの簡便化に向けた、申込手続きの電子化(オンライン化)。	こども未来課	せとっ子ファミリー交流館： ◆父親向け講座の参加者数：77人 ◆小・中・高校生の学び・体験活動利用人数：366人 交通児童遊園： ◆父親向け講座の参加者数：104人 ◆小・中・高校生の学び・体験活動利用人数：642人	人	65	70	80	90
	病児保育施設「おひさま」会員登録電子申請 ※病児保育施設の利用の簡便化に向けた、「瀬戸市病児保育施設利用登録申請」の電子化(オンライン化)。	こども未来課	◆新規登録件数に占める電子申請割合：100% (手続総件数：93件) 窓口でQRコード掲載のチラシ配布や電話での問い合わせ時に電子申請を案内した。	%	87.2	100	100	100
	子ども会補助金申請 ※「瀬戸市子ども会活動助成事業補助金交付申請」の簡便化に向けた、申請の電子化(オンライン化)。	こども未来課	◆子ども補助金電子申請比率：100% (手続総件数：15件) 子ども会補助金申請説明会時の説明や、広報せとでのQRコード掲載により、電子申請の周知に努めた。	%	92.3	95	100	100

# 基本目標「②生活の利便性向上」

  : 指標達成又は達成見込み
   : 推進中だが指標値未達成
   : 次年度に指標値を見直し
   : 取組完了又は指標値設定なし

施策	事業名・活動概要	担当課	令和4年度進捗状況（2月下旬～3月初旬時）	計画時指標値						
(b) 高齢者・ 障害者 への支援	<b>高齢者災害時・緊急時対応見守りシステム構築</b> ※一人暮らし等の在宅高齢者に災害時・救急時の対応のICTを活用した見守りシステムの導入・運用。	高齢者福祉課	◆システム登録件数：59件 今年度も設置者増加に向けて「高齢者緊急通報装置」（新規受付は終了）利用者のうち、緊急通報先が市外の親族になっている方をピックアップし、個別案内を行った。		単位	指標値				
						R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
					見守りシステム登録件数	件	0	500	1,000	1,000
<b>もーやっこジュニアネットワーク構築</b> ※医療的ケア児等の支援に向けた、保護者・看護師・養護教諭・主治医・訪問看護ステーション間の情報共有システムの導入。		社会福祉課	瀬戸旭医師会とネットワークに係る業務委託契約を締結 タブレット端末を関係各課用として調達（11月9日） 8月に事業所向けに操作説明会を実施 事業所について登録手続きを開始 タブレット端末を関係各課に配布 令和5年度に関係各課向けに操作説明会を実施予定		単位	指標値				
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値		
				保護者の利用者数	人	—	—	33	33	
				関係機関の登録者数	人	—	—	20	20	
<b>NET119緊急通報システム</b> ※音声（電話）通話が困難な人の119番通緊急通報の利便性向上に向けた、専用アプリの普及。		消防署	◆登録者数：13人	--- （指標設定無し）						
<b>非来館型図書館サービス（電子書籍貸出事業）</b> ※図書館の利用促進に向けた、館外から電子図書を借りることができるシステムの導入。		図書館	◆電子図書貸出数：4,923冊 参考）電子の利用者数：6,739人（延べ） 蔵書数：4,586冊 その他参考）貸出者数全体：153,858人（延べ） 貸出冊数：514,911冊		単位	指標値				
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値		
				電子書籍貸出数	タイトル	—	4,000	4,000	4,000	

# 基本目標「②生活の利便性向上」

: 指標達成又は達成見込み
  : 推進中だが指標値未達成
  : 次年度に指標値を見直し
  : 取組完了又は指標値設定なし

施策	事業名・活動概要	担当課	令和4年度進捗状況(2月下旬～3月初旬時)	計画時指標値						
(c) 防災、 防犯の 推進	<b>安全安心情報メール</b> ※市民の安全確保に向けた、緊急情報、防犯・防火情報の携帯電話等への電子メール配信サービスの運用。	危機管理課	◆メール受信登録者数：8,228人 ◆メール配信件数：265件 広報せと、折込チラシ、市公式HP等、あらゆる機会に本メールの役割を周知し防災意識の醸成を図り登録者拡大を推進した。		単位	指標値				
						R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
	登録者数	人	5,081	7,000	9,000	11,000				
	<b>コミュニティFM局難聴解消支援</b> ※防災情報の伝達手段の一つとして活用している「コミュニティFM」の受信不良区域の解消に向けた、中継局の整備等。	危機管理課	◆防災訓練の参加世帯数：19,594世帯 ◆せとまちラジオ放送回数：47回 コミュニティFM中継局整備工事を施行中。 災害時にコミュニティFMをはじめとする多様な媒体による、市民への確実な情報伝達手段の充実化を推進中。		単位	指標値				
						R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯	世帯	10,612	15,000	20,000	25,000					
	<b>市町村防災支援システム</b> ※報道を含む関係機関での災害情報共有に向けた、県の防災情報システムと接続・連携するシステムの円滑な運用。	危機管理課	◆システム各部操作研修及び災害時の稼働回数：1回 (今年度の警報発令基準見直しで発令回数が大幅に減少、指標値は再検討予定)		単位	指標値				
						R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
各部操作研修並びに災害時の操作回数	回	10	10	10	10					
	<b>救急受診アプリ(愛称「Q助」)</b> ※傷病・疾病の症状・症候に基づく救急車要請判断や医療機関検索の利便性向上に向けた、全国版救急受診アプリ(消防庁提供)の展開。	消防署	市の公式ホームページによるアプリのダウンロード及びWeb版の使用を啓発。 広報せとにて救急車を呼ぶことに迷った場合に「Q助」を利用することを普及し、救急車の適正利用を啓発。 せとまちナビの「防災・救急」項目に全国版救急受信ガイド「Q助」のリンクを掲載。		--- (指標設定無し)					

# 基本目標「③ICT基盤の強化」

: 指標達成又は達成見込み
  : 推進中だが指標値未達成
  : 次年度に指標値を見直し
  : 取組完了又は指標値設定なし

施策	事業名・活動概要	担当課	令和4年度進捗状況(2月下旬～3月初旬時)	計画時指標値																				
(a) デジタル シティの 推進	<b>申請書作成支援システム導入 (証明申請書受付支援システム)</b> ※市民の住民票、戸籍証明書、印鑑登録証明書等の発行手続きの簡便化に向けた、申請書作成支援システムの導入。	市民課	実績値を当該機で確認していないため指標値を再考予定だが、年間で10,800人程度を受付けており、当該支援システムを利用するのはそのうち8割のため、 <b>約8,640人と推定</b> 。(但し指標値は再考予定)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援システム利用者数</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>19,000</td> <td style="border: 2px solid red;">22,000</td> <td>25,000</td> </tr> </tbody> </table>						単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	支援システム利用者数	人	0	19,000	22,000	25,000
		単位	指標値																					
			R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																		
	支援システム利用者数	人	0	19,000	22,000	25,000																		
<b>異動受付支援システム導入</b> ※市民の転入時の住民異動手続きの簡便化に向けた、申請書作成支援システムの導入。	市民課	異動申請数全体は把握しているがそのうち当該システムによるぶんを計測できなかったためあり方を再考予定。 (異動申請数>システム利用者数・・・外国人住民は利用しないケースがあるなど)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住基異動件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>10,000</td> <td style="border: 2px solid red;">11,000</td> <td>12,000</td> </tr> </tbody> </table>						単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	住基異動件数	件	0	10,000	11,000	12,000	
	単位	指標値																						
		R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																			
住基異動件数	件	0	10,000	11,000	12,000																			
<b>いいもん・せともんポータルサイト構築</b> ※事業者の新たな販売方法や販路拡大及び本市の「ものづくりのまち」としてのシティプロモーション推進に向けた、情報発信ポータルサイトの運営。	ものづくり 商業振興課	◆ポータルサイトへの参加事業者数： <b>44事業者</b> 今後の掲載事案の活性化に向けて運用のあり方を再検討する。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掲載事業者数</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>50</td> <td style="border: 2px solid red;">55</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>						単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	掲載事業者数	人	0	50	55	60	
	単位	指標値																						
		R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																			
掲載事業者数	人	0	50	55	60																			
<b>オクトーバー・ラン&amp;ウォーク2022</b> ※市民の健康増進・体力向上に向けた、無料アプリの利用によるバーチャルな全国歩行・走行協議会への参加。	スポーツ課	◆参加者数： <b>108人</b> (ウォーキング65、ランニング43人) ◆競技の全国順位(人口比参加率) 199位/349自治体中(ウォーキングの部) 232位/349自治体中(ランニングの部) ※歩行データ、走行データがない方は含めず	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R2実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>人</td> <td>131</td> <td>—</td> <td style="border: 2px solid red;">—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>						単位	指標値				R2実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	参加人数	人	131	—	—	—	
	単位	指標値																						
		R2実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																			
参加人数	人	131	—	—	—																			



# 基本目標「③ICT基盤の強化」

: 指標達成又は達成見込み
  : 推進中だが指標値未達成
  : 次年度に指標値を見直し
  : 取組完了又は指標値設定なし

施策	事業名・活動概要	担当課	令和4年度進捗状況(2月下旬～3月初旬時)	計画時指標値																																
(a) デジタル シティの 推進	<b>ICTを活用した健康づくり推進</b> ※市民の健康増進・地域活性化に向けた、ICTの活用による健康関連情報発信・サービスの充実化。	健康課	◆配信動画数：8本 (離乳食の作り方6、瀬戸健康づくり食生活改善協議会活動内容1、新型コロナワクチン施設接種4回目説明1) ◆オンライン講座開催回数：7回(女性のためのピラティス教室、アレルギーっ子の会in瀬戸) ◆オンライン相談件数：0件 ◆その他：申請の電子システム12事業	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>動画配信本数</td> <td>本</td> <td>0</td> <td>2</td> <td style="border: 2px solid red;">2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>オンライン講座の開催回数</td> <td>回</td> <td>0</td> <td>1</td> <td style="border: 2px solid red;">1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>オンライン相談件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>5</td> <td style="border: 2px solid red;">5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>						単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	動画配信本数	本	0	2	2	2	オンライン講座の開催回数	回	0	1	1	1	オンライン相談件数	件	0	5	5	5
		単位	指標値																																	
			R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																														
	動画配信本数	本	0	2	2	2																														
オンライン講座の開催回数	回	0	1	1	1																															
オンライン相談件数	件	0	5	5	5																															
<b>MaaSの推進</b> ※交通機関運営の効率化・市民の異動の利便性向上に向けた、移動サービスにおける新たなスキームの構築。	都市計画課	愛知県ITS推進協議会のMaaS推進会議へ参画し県内市町と情報共有を図るとともに、名古屋東部丘陵地域を中心とする地域を対象としたMaaSアプリ「my route」社会実験(9～2月中旬)に参加した。	--- (指標設定無し)																																	
<b>スマートフォン用アプリ「せとまちナビ」</b> ※地域課題解決や市民生活向上に向けた、暮らしに役立つ便利な機能を搭載した市民参加型アプリ「せとまちナビ」の普及促進。	情報政策課	◆アプリ起動回数：44,456回 (新規ダウンロード数は1,656DL)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アプリ起動回数</td> <td>回</td> <td>29,092</td> <td>30,000</td> <td style="border: 2px solid red;">31,000</td> <td>32,000</td> </tr> </tbody> </table>						単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	アプリ起動回数	回	29,092	30,000	31,000	32,000													
	単位	指標値																																		
		R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																															
アプリ起動回数	回	29,092	30,000	31,000	32,000																															
<b>瀬戸市フリーWi-Fi</b> ※行政サービス向上や災害時情報手段の充実化に向けたWi-FiAPの公共施設や民間事業者への設置/利用促進。	情報政策課	◆Wi-Fi利用認証回数：32,315回 (60拠点・74AP/期間はR4年4月～9月。R4年10月～R5年3月の実績は4月中旬に取得予定)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認証回数</td> <td>回</td> <td>104,652</td> <td>100,000</td> <td style="border: 2px solid red;">100,000</td> <td>100,000</td> </tr> </tbody> </table>						単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	認証回数	回	104,652	100,000	100,000	100,000													
	単位	指標値																																		
		R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																															
認証回数	回	104,652	100,000	100,000	100,000																															

# 基本目標「③ICT基盤の強化」

: 指標達成又は達成見込み
  : 推進中だが指標値未達成
  : 次年度に指標値を見直し
  : 取組完了又は指標値設定なし

施策	事業名・活動概要	担当課	令和4年度進捗状況(2月下旬～3月初旬時)	計画時指標値					
				単位	指標値				
					R2実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
(b) 官民データの活用	オープンデータ・ビッグデータ ※地域振興に向けて近隣7市町と名古屋大学のご協力で進める公共情報(高齢者福祉施設、医療施設等)のデータ整備と公開。	情報政策課	◆OPデータ民間事業者活用数：1事業者	民間事業者等による新規活用累計数	件	1	2	3	4
(c) 社会保障・税番号制度の活用	各種証明書コンビニ交付の拡充 ※市民の利便性向上に向けた、マイナンバーカードによるコンビニエンスストア多機能端末からの発行証明書種類の拡充。	市民課・税務課	◆各種証明書のコンビニ交付数：13,001通	各種証明書のコンビニ交付数	通	1,945	2,350	3,350	3,700
	マイナンバーカード普及促進 ※行政の効率化、国民の利便性の向上、公平・公正な社会実現に向けた、社会基盤となるマイナンバーカードの普及(取得)の促進。	マイナンバー制度プロジェクトチーム	◆マイナンバーカード交付枚数率：61.7%(79,466枚)	交付枚数率	%	16.5	↗	↗	↗

# 基本目標「④スマート自治体の実現」

  : 指標達成又は達成見込み
   : 推進中だが指標値未達成
   : 次年度に指標値を見直し
   : 取組完了又は指標値設定なし

施策	事業名・活動概要	担当課	令和4年度進捗状況(2月下旬~3月初旬時)	計画時指標値					
				単位	指標値				
				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値		
(a) 業務の 効率化	<b>RPA</b> ※行政実務の効率化に向けた、PC操作等を自動化するしくみの推進	情報政策課	◆RPAを導入した累計業務数：3件	RPA導入業務累計数	業務	—	4	8	12
	<b>AIを活用した総合案内サービス(チャットボット)</b> ※行政サービス拡充に向けた、市公式HP等での対話システム運営。	情報政策課	◆チャットボット応答回数：22,218回	AIチャットボット応答回数	回	0	12,000	12,000	12,000
	<b>AI-OCR</b> ※行政実務の効率化に向けた、AIによる文字画像のデータ化ツール/ソフトウェアの利用。	情報政策課	◆AI-OCR業務導入累計数：0件	AI-OCR導入業務累計数	業務	—	—	2	4
	<b>マイナンバーカード交付予約システム導入</b> ※カード受取りの効率化と混雑回避に向けた受取予約システム運営。	市民課	◆カード新規交付申請者：43,381人	カード新規交付申請者	人	3,149	26,400	26,400	26,400
	<b>図書館セルフ貸出・返却システム導入</b> ※カウンターの非接触化・効率化に向けた、貸出返却システムの導入。	図書館	◆セルフ貸出機利用人数：16,054人、貸出冊数：16,174冊 参考) 本館個人貸出者数：89,429人、貸出冊数：395,851冊(貸出者の18%がセルフ貸出機を利用)	セルフ貸出機利用人数	人	—	3,145	3,145	3,145
	<b>公立保育園のICT化</b> ※「保育の質」向上に向けた、保育業務のICT化。	保育課	Wi-Fiが敷設された公立保育所10園で、保育士を支援する総合保育ポータルサイトをPCやタブレットで利用中。	---					
(b) システムの標準化、共通	<b>システムの標準化、共通化</b> ※行政事務効率化とコスト縮減に向けた行政システム共通化・クラウド化	情報政策課	全庁的な推進体制を構築、R5年4月より活動を本格始動する。	---					
(c) 情報セキュリティの強化	<b>情報セキュリティの強化</b> ※マイナンバー利用等セキュリティに配慮した利用の改善。	情報政策課	特定の本庁会議室においてLG-WAN無線接続を可能にするとともに全庁に周知した。	---					

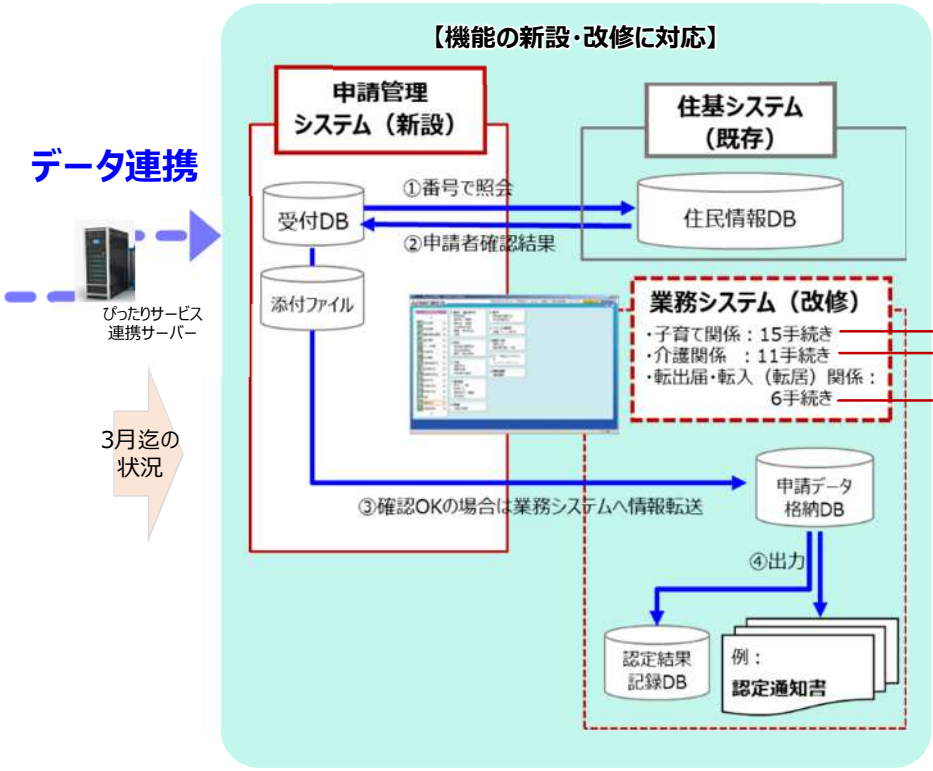
# 2 「DX重点取組み事項」の進捗状況

狙い・目的	重点取組み事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度(2022) 予定				令和5年度	
			6	9	12	3	6月	9月	12月	3月	6	9
行政サービス向上・市民生活の利便性向上 「住みたいまち」づくり	<b>1 マイナンバーカード普及促進・利活用</b> R3: マイナポイント窓口運用 R4: マイナンバーカードを活用した行政手続きオンライン化の拡充	情報政策課 該当業務を担う原課	窓口運用・QA対応				4月: 県民への情報発信 5月: マイナンバーカードの活用に関する市民講座の開催 6月: マイナンバーカードの活用に関する市民講座の開催					
	<b>2 あいち電子申請・届出システム利用促進</b> R3: 設定手順の共有・活用啓発 R4: 適用ニーズ深掘り・ノウハウ展開	情報政策課 該当業務を担う原課	情報政策課 該当業務を担う原課	手帳の運用共有 促進の取組			4月~: QA対応・ノウハウ展開準備 10月~: 適用ニーズ深掘り・ノウハウ展開					
	<b>3 各種証明書のコンビニエンスストア交付拡充</b> R3: 戸籍関係・所得課税関係の証明書を追加	情報政策課 該当業務を担う原課	情報政策課 該当業務を担う原課	戸籍・所得課税関係証明書の拡大			取組数拡大に向けた取組等					
	<b>4 行政サービスのキャッシュレス決済拡大</b> R3: 税務課・市民課窓口の証明書発行手数料に対応 R4: 施設予約におけるキャッシュレス対応	情報政策課 キャッシュレス導入の原課	情報政策課 キャッシュレス導入の原課	税務課・市民課・個人			5月~: 市民課窓口でのキャッシュレス対応 8月~: 課外利用申請受付機(税務課・市民課) 8月~: 県民利用申請受付機(市民課)でのキャッシュレス対応					
	<b>5 AIチャットボットによる総合案内サービス運用</b> R3: 市HPのチャットボット実装・運用 R4: FAQ拡充による応答精度の向上	情報政策課 QA登録の原課	情報政策課 QA登録の原課	サービス導入・運用 お問い合わせ窓口の受付			4月~: FAQ拡充・占拠 (県民)					
	<b>6 アプリ「せとまちナビ」利用促進</b> R3: アプリ「せとまちナビ」の総合案内サービス実装・運用 R4: サーバー更新・次期システム検討	情報政策課 データ提供の原課	情報政策課 データ提供の原課	AI・DB実装			6月~: サーバー更新・改修システム検討					
	<b>7 オープンデータの提供と利用促進</b> R3: せとまちマップ情報連携対応、国の推奨データセット調査・撤回し R4: 国の推奨データセット適用対応	情報政策課 データ提供の原課	情報政策課 データ提供の原課	せとまちマップ情報連携対応 国の推奨データセット調査・撤回し			7月: オープンデータ提供開始 6月~: 国の推奨データセット適用対応					
	<b>8 ICT支援施設 (DRPC) 利用促進</b> R3: 次世代デジタルクリエイター育成、教職員向けプログラミング研修実施 R4: 次世代デジタルクリエイター育成、教職員向けプログラミング研修実施	情報政策課 DRPC	情報政策課 DRPC	次世代デジタルクリエイター育成 教職員向けプログラミング研修			4月~: 次世代デジタルクリエイター育成 (OGラボ・OGラボアライズ) 4月~: 教職員向けプログラミング研修					
	<b>9 デジタルடைド対策</b> R3: DRPC地域ICTサポート育成 (公民館連携) R4: 高齢者デジタルடைド対策推進 (まち協・外部団体連携)、デジタル活用支援推進事業の活用	まちづくり協働課 情報政策課 DRPC	まちづくり協働課 情報政策課 DRPC	DRPC地域ICTサポート育成			4月~: DRPC地域ICTサポート育成 4月~: 高齢者デジタルடைド対策推進 (こまろの協働課・NPOデジタルライブラリーサポート、ICTや支援活動の展開) ※令和4年度より開始 4月~: デジタル活用支援推進事業の活用 (GCTV等)					
	<b>10 メタバースを活用した地域振興</b> R3: デジタル田園都市国家構想推進交付金による予算措置 R4: 「バーチャル瀬戸」の開発と整備運営	情報政策課	情報政策課	OGラボでの「バーチャル瀬戸」の開発 予算措置 (伊豆田園交付金)			4月~: メタバース「バーチャル瀬戸」開発 7月~: メタバース「バーチャル瀬戸」の整備運営 11月: 公開イベント開催					
行政事務効率化・働きやすい職場づくり	<b>11 Wi-Fi環境整備</b> R3: 本庁Wi-Fi設備敷設、庁外施設への敷設準備 (調査) R4: 本庁Wi-Fi端末配布、庁外施設Wi-Fi敷設・端末配布	情報政策課	情報政策課	本庁Wi-Fi設備敷設 庁外施設への敷設準備 Wi-Fi端末配布・調査			4月~: 本庁Wi-Fi設備敷設 7月~: 庁外施設Wi-Fi設備敷設 5月~: 端末配布 (本庁内) 10月~: 端末配布 (庁外施設)					
	<b>12 Web会議環境整備</b> R3: Zoomアカウント増加・会議サポート R4: 多人数配信環境 (Webinar) の導入検討	情報政策課 Web会議実施原課	情報政策課 Web会議実施原課	Zoom・ACRIS-併用サポート			5月~: Webinar導入検討					
	<b>13 テレワーク環境整備</b> R3: 専用端末配布とテレワーク試行 R4: 運用検証による次年度配備の検討・準備	情報政策課 人事課 テレワーク利用原課	情報政策課 人事課 テレワーク利用原課	端末配布・TW試行			4月~: 本運用 4月~: TW試行評価					
	<b>14 文書管理システム (電子決裁) 展開</b> R3: ファイリングシステム導入 R4: ファイリングシステム・文書管理システム全庁展開	行政課 全課	行政課 全課	行政管理システム・本運用 ファイリングシステム			4月~: 全庁展開・機材本運用					
	<b>15 行政実務へのRPA適用</b> R3: 対象業務のプロトタイプとしてRPA化 (1件) R4: 対象業務へのRPA適用	情報政策課 該当業務を担う原課	情報政策課 該当業務を担う原課	プロトタイプ実施			6月~: 対象業務導入開始・OCR連携					
	<b>16 AI-OCR適用</b> R3: (R4開始予定) につき対応なし R4: 対象業務へのOCR適用	情報政策課 該当業務を担う原課	情報政策課 該当業務を担う原課				4月: サービス導入 6月~: 取組によるデータ連携連携検討 10月~: 対象業務導入開始・RPA連携					
	<b>17 システムの標準化・共通化</b> R3: 標準化動向を踏まえた本市の対応期限検討 R4: 移行体制の構築とシステム導入準備	情報政策課 対象20業務の原課	情報政策課 対象20業務の原課	情報政策課・本市財政課 連携			5月~: 方針決定・方針決定 7月~: 方針決定・ガバナンス体制構築 7月~: 方針決定・ガバナンス体制構築					

瀬戸市  
DX重点取組み事項のロードマップ

重点取り組み事項		3年度				4年度(2022) 予定			
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
<b>1 マイナンバーカード普及促進・利活用</b> ・R3: マイナポイント窓口運用 ・R4: マイナンバーカードを活用した行政手続きオンライン化の拡充	・情報政策課 ・該当業務を担う原課	窓口運用・QA受付				4月: 原課との情報共有 6月~: マイナポータルびったりサービスの対象手続き拡大及び事務アプリケーション接続・連携 (開発)			

・マイナンバーカードで市役所の諸手続きをネットで行える「マイナポータルびったりサービス」の手続き種類を増やし、市民の皆様にご利用性を提供すべく、市役所側のシステムの機能改修に対応中です。



- 子育て関係**
- 1 児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求
  - 2 児童手当等の額の改定の請求及び届出
  - 3 氏名変更/住所変更等の届出
  - 4 受給事由消滅の届出
  - 5 未支払の児童手当等の請求
  - 6 児童手当等に係る寄附の申出
  - 7 児童手当に係る寄附変更等の申出
  - 8 受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の申出
  - 9 受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の変更等の申出
  - 10 児童手当等の現況届
  - 11 支給認定の申請
  - 12 保育施設等の利用申込
  - 13 保育施設等の現況届
  - 14 児童扶養手当の現況届の事前送信
  - 15 妊娠の届出

- 介護関係**
- 1 要介護・要支援認定の申請
  - 2 要介護・要支援更新認定の申請
  - 3 要介護・要支援状態区分変更認定の申請
  - 4 居住(介護予防)サービス計画作成(変更)依頼の届出
  - 5 介護保険負担割合証の再交付申請
  - 6 被保険者証の再交付申請
  - 7 高額介護(予防)サービス費の支給申請
  - 8 介護保険負担限度額認定申請
  - 9 居宅介護(介護予防)福祉用具購入費の支給申請
  - 10 居宅介護(介護予防)住宅改修費の支給申請
  - 11 住所移転後の要介護・要支援認定申請

- 転出・転入関係**
- 1 転入届
  - 2 転居届
  - 3 マイナンバーカードの住所変更・署名用電子証明書の発行
  - 4 印鑑登録

※転出・転入関係は現在4手続きとなっている

重点取り組み事項		3年度				4年度(2022) 予定				現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		推進課/関係課				6月	9月	12月	3月	
2 あいち電子申請・届出システム利用促進		・情報政策課 ・該当業務を担う原課				6月	9月	12月	3月	
・R3: 設定手順の共有・啓発 ・R4: 適用ニーズ深耕・ノウハウ展開		手順の課内共有・他課への紹介				4月～: QA対応・ノウハウ展開準備	10月～: 適用ニーズ深耕・ノウハウ展開			

・各保育園の見学申し込みに関する電子申請が構築され現在運用中です。

**【あいち電子申請・届出システム】**

地域共生社会をめざす障害者の生涯学習支援コンファレンスin瀬戸  
八幡保育園見学申込 (1月20日(金) 10:00～)

八幡保育園見学申込 (1月20日(金) 10:00～)

西保育園見学申込 (1月13日10:00～)

南保育園見学申込 (1月17日10:00～)

水南保育園見学申込 (1月19日10:00～)

水北保育園見学申込 (1月20日10:00～)

古瀬戸保育園見学申込 (1月25日10:00～)

福山東保育園見学申込 (1月23日10:00～)

保護者の氏名 必須  
氏:  名:

メールアドレス 必須  
メールアドレス

電話番号 必須  
電話番号

お住まい 必須  
お住まいの町名をご記入ください。今般、瀬戸市に転入される方は「転入予定」を選択してください。

◆転入予定◆  
 あり  
 香西町  
 徳町  
 香津町

見学申込み取扱い実績  
**196件/10園**  
 (9月運用開始～1月受付終了)

・申請や調査の回答を受ける運営側は、ネット画面で申請/回答する「入力様式」などの準備が必要となります。この作成方法を庁内の必要部署に手引書を用いて説明し、活用の拡大を図っています。

**【保育園見学申し込み申請の作成に向けた学習会】(9月開催)**



瀬戸市 電子申請・届出システム

電子申請届出システム利用マニュアル (保育園版)

- 電子申請届出システムのログイン方法 ..... P1
- 申し込みの内容を確認する方法 ..... P2
- システムからダウンロードしたデータの編集方法 ..... P3
- 様式IDの確認方法 ..... P4
- 様式のコピー・様式情報の変更方法 ..... P5

様式のコピー・様式情報の変更方法

前同と同じ様式を複製する場合は、「様式のコピー」を行います。

既に作成した様式の情報を変更する場合は、様式情報の変更を行います。例えば、申込のキャンセルや重複入力等により、申込可能人数の上限を変更する時や終了日を変更する時などに行います。

①様式設定をクリック

②担当各グループを選択します。保育園の場合は第一階層で「4035◇保育園」を選択後、第二階層で所属の保育園を選択してください。**検索**をクリックすると、所属課室が管理する様式の一覧が表示されます。

コピーまたは修正する様式の**詳細**をクリックします。

3月迄の状況

**【税務課による家屋調査依頼】(6月～)**

家屋調査について

ご希望の時間帯を選択してください。  
(第1希望の時間帯がある場合は「1」, その他にご記入ください。)

ご希望の日が決められた方は、希望日と時間帯をご回答

1. 希望日

【カレンダー】より希望日を選択してください。  
(本日より3日後以降、土日祝日を除く)

2. 希望時間帯

- 9時頃
- 10時頃
- 11時頃
- 14時頃
- 15時頃
- 16時頃
- 午前中であれば何時でも可

**【デジタル祭りの来場者体調チェック】(11/13)**



健康状態の確認 必須

2週間以内において、以下事項に1つでもあてはまる場合はご入場を控えていただくようお願いいたします。

- 平熱を超える発熱、咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
- だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
- 嗅覚や味覚の異常
- 体が重く感じる、疲れやすい等の症状
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方
- 過去14日以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該

上記の症状はありません。

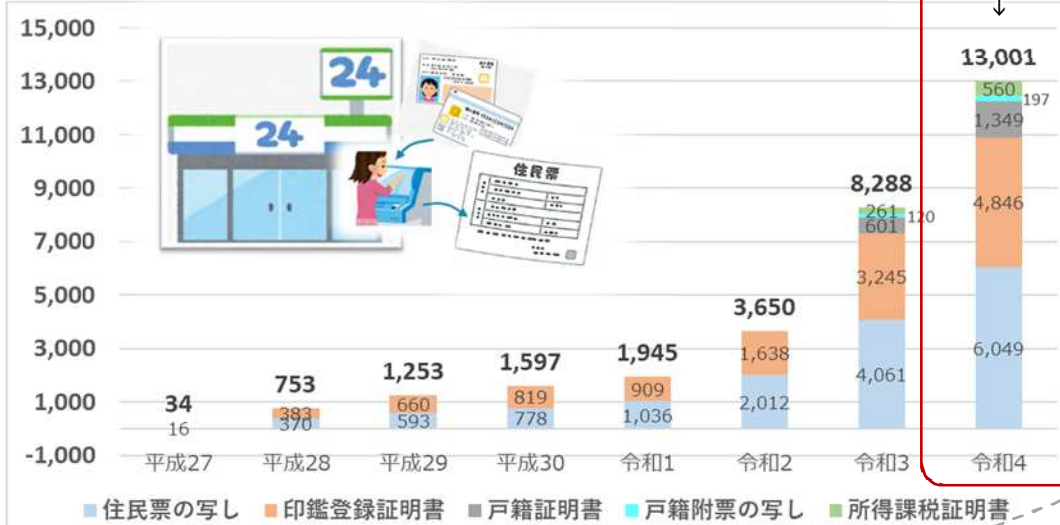
重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定				現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月	
<b>3 各種証明書のコンビニエンスストア交付拡充</b>  ・R3: 戸籍関係・所得課税関係の証明書を追加		情報政策課 該当業務を担う原課 戸籍・所得課税関係証明書の追加				取得数拡大に向けた周知等々				

・マイナンバーカードによるコンビニでの証明書取得は瀬戸市では平成27年(2015)からはじまりました。

2月迄の状況

昨年度の証明書類の追加も含めた発行数の推移は、右のように年々増加しています。

【マイナンバーカードによるコンビニでの証明書発行実績 H27～R4年度】



・コンビニエンスストアのマルチコピー機での証明書取得数は、2月末時点で13,001通で、昨年度の実績を上回っています。

<参考>

令和元年～本年2月までの本市のマイナンバーカードの申請・交付数累計

申請数：86,628件 (対人口申請率67.2%)

交付数：79,466件 (対人口交付率61.7%)

(なお、全国の交付率は63.5%)

・運用開始以降、利用は増加傾向で5か月で計552通、ひと月平均だと約110通が当機で発行されています。

・本庁1Fの市民課前にもコンビニと同じマルチコピー機を設置し、10月より証明書の取得が可能となっています。

これにより、対象の証明書に限られますが、市役所にご来訪いただいても、当機のご利用でお受け取りの待ち時間が短くなります。



2月迄の状況



重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定				現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		推進課/関係課				6月	9月	12月	3月	
4 行政サービスのキャッシュレス決済拡大		情報政策課 キャッシュレス導入の原課				6月	9月	12月	3月	
・R3: 税務課・市民課窓口の証明書発行手数料に対応 ・R4: 施設予約におけるキャッシュレス対応		税務課・市民課へ導入 5月～: 市民課現金ドロア現新切替え 8月～: 運用最終オーソライズ (税務課・市民課) 8月～: 共同利用型施設予約システムにおけるキャッシュレス対応検討								

【証明書発行手数料のキャッシュレス (CL) 取扱い件数実績 / 本庁市民課窓口】

QR/バーコード	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	総計
au PAY	3	5	8	9	10	29	23	30	31	26	41	36	251
d払い	7	5	17	12	20	25	25	30	26	29	47	38	281
PayPay	41	39	35	48	56	77	94	157	146	136	163	176	1168
WeChat Pay				1	1				1				3
メルペイ			2	2		4	8	7	7	9	3	10	52
総計	51	49	62	72	87	135	150	224	211	200	254	260	1755

・キャッシュレス決済は現在運用中の市民課と税務課の窓口に加えて、4月から庁外施設「ノベルティ・こども創造館」で運用開始します (体験料が対象)



クレジットカード・電子マネー	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	総計
[ApplePay]QUICPay		1				1							2
American Express	3	4	2	8	2	11	5	7	6	5	6	3	62
Diners Club						2		2	1				5
iD	6	7	7	7	10	20	25	21	30	19	26	30	208
JCB	8	1	9	7	7	14	16	11	24	13	27	14	151
Mastercard(R)	11	7	1	13	7	10	16	18	25	13	20	25	166
QUICPay	6	5	10	18	13	20	16	23	28	25	21	45	230
UnionPay(銀聯)						1					2		3
Visa	19	19	25	21	16	25	29	52	39	49	35	46	375
交通系電子マネー	5	6	5	10	13	10	17	14	27	19	31	33	190
[ApplePay]iD									1				1
総計	58	50	59	84	68	114	124	148	181	143	168	196	1393

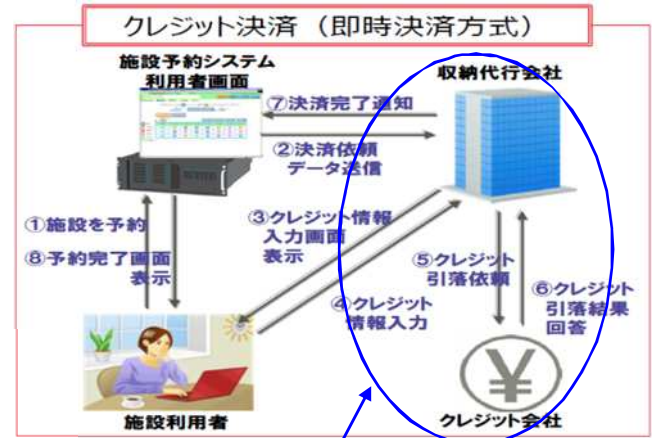
2月迄の状況

・本庁の市民課窓口で運用開始から2月迄のCL取扱件数の合計 (点線マルの計) は3,148件。一方、同窓口の現金も含めた取扱件数は36,345\*件につき、CL比率は8.6%でした。

\*CL決済システムの売上集計機能により算出された値

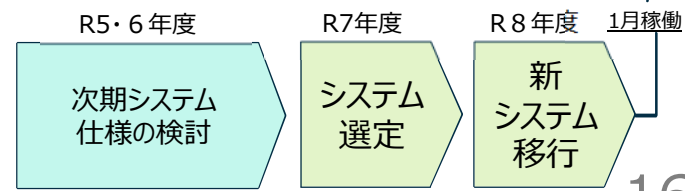
・現在、市の体育館や文化センターなどの施設の利用料金の支払いは、キャッシュレスに対応していないため、施設利用前に窓口にて現金で支払うことになっています。将来、予約システムで施設利用を申込みと同時にキャッシュレス支払いが可能にすることを検討しています。

※予約時に決済システムとつながりキャッシュレスで即時に支払うことを「オンライン決済 (即時決済)」と呼び、右図は後者について導入を検討することを示しています。



3月迄の状況

・県の複数市町で共同利用している現行の施設予約システムの次期バージョンは、令和8年度1月の稼働を目指して準備を次の予定で進めます。

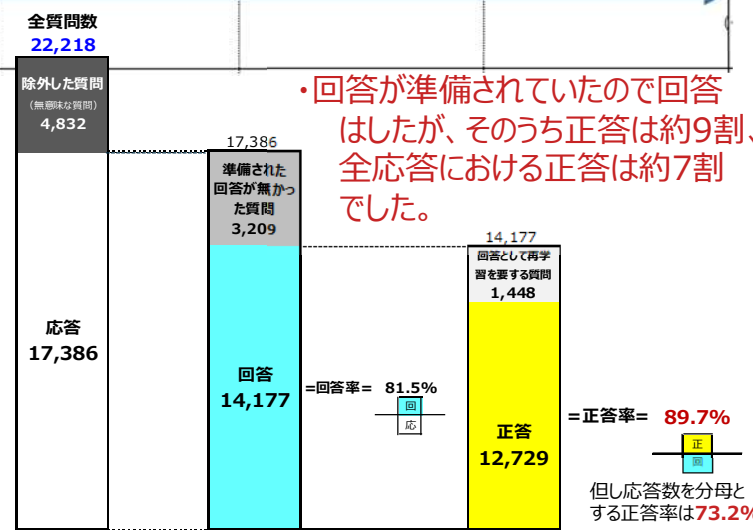




重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定				
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月	
<b>5 AIチャットボットによる総合案内サービス運用</b> ・R3: 市HPとアプリせとまちナビでのチャットボット実装・運用 ・R4: FAQ拡充による応答精度の向上		情報政策課 QA登録の原課				4月～: FAQ拡充・改善(毎月) 5市HP全頁での質問受付				<b>現在</b> ▼

2月迄の状況

・令和4年度は2月末までにチャットボットに寄せられた質問総数が22,218件で、1ヵ月あたりの平均は約2,020件でした。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年合計
全質問	3,202	2,098	2,048	1,659	1,825	1,925	2,143	1,957	1,717	1,728	1,916	(未集計)	22,218
除外	674	703	556	210	172	407	381	477	376	353	523	"	4,832
応答	2,528	1,395	1,492	1,449	1,653	1,518	1,762	1,480	1,341	1,375	1,393	"	17,386
表題なし	475	237	281	228	283	174	189	207	152	161	196	"	2,583
回答未入力	85	27	32	80	90	51	39	62	38	74	48	"	626
回答	1,968	1,131	1,179	1,141	1,280	1,293	1,534	1,211	1,151	1,140	1,149	"	14,177
再学習要	230	130	138	83	132	148	171	90	101	131	94	"	1,448
正答	1,738	1,001	1,041	1,058	1,148	1,145	1,363	1,121	1,050	1,009	1,055	"	12,729

重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定			
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
<b>6 アプリ「せとまちナビ」利用促進</b> ・R3: アプリ「せとまちナビ」の総合案内サービス実装・運用 ・R4: サーバー更新・次期システム検討		情報政策課 データ提供の原課				AI_CB実装 6月～: サーバー更新・次期システム検討			

・「せとまちナビ」は現在、市役所が保有するコンピューター（サーバー）上で動作していますが、次年度に移行するシステム基盤（アプリ）は「LINE+カナメト」にする方向です。運用の詳細検討や関係部署の調整を今後進めます。

【例：次期システム検討（比較分析）】



検討ポイント
・利用者メリット
・安全性
・機能性
・導入実績
・対費用効果
・運用の利便性

- （検討ポイント）
- ・利用者メリット
- ・安全性
- ・機能性
- ・導入実績
- ・対費用効果
- ・運用の利便性

【LINE+カナメトの提供機能の一例】

**アンケート機能**

アンケートフォーム作成が可能。  
「せとまち」の属性取得やリサーチ活用にも利用可能。

**セグメント配信**

アンケート実施で取得した回答データを基にターゲットグループ毎配信が可能。

**定期配信**

ご収集カレンダーに合わせてご収集日の定期配信可能。一度の設定で繰り返し配信登録可能。

**アンケート言語切り替え**

英語・中国語・韓国語に切り替え可能。外国人利用者の属性取得が可能となります。

【カナメトを先行利用されている他市の例】



重点取り組み事項		3年度				4年度(2022) 予定				現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月	
<b>7 オープンデータの提供と利用促進</b> ・R3: せとまちマップ情報連携対応、国の推奨データセット調査・棚卸し ・R4: 国の推奨データセット適用対応		せとまちマップ情報連携対応 国の推奨データセット調査・棚卸し				7月町オープンデータ連携会議 6月～: 推奨データセット適用対応				

オープンデータとは、国、地方公共団体及び事業者が保有する官民のデータのうち、誰もがインターネット等を通じて容易に入手・加工・編集・再配布等ができるように公開されたデータのことです。オープンデータは「推奨データセット」として、政府が推奨するデータ種が公表され、作成上で準拠すべきルールやフォーマット等が定められました。本市は、この「推奨データセット」に適合するように、オープンデータを公開しています。

**【デジタル庁運営のオープンデータの情報ポータルサイト：瀬戸市の情報】**

瀬戸市オープンデータ  
愛知県 瀬戸市  
CC-BY  
無

皆さんの関心の高い共有データ  
オープンデータとは  
オープンデータ化の取り組み  
利用者にとって使いやすいデータを提供することを目的としています。

3月迄の状況

従来の「推奨データセット」は「自治体標準オープンデータセット」という正式名称となり、既存データセットの修正及びデータセット種別の新規追加が予定されています。

※「自治体標準オープンデータセット」の正式版は、令和5年3月公開とされています

**自治体標準データセット (旧：推奨データセット) 一覧**

No	旧No	データセット名	初めて取り込む自治体	基幹自治体	一部事務組合等*1	都道府県	国	注釈
1	12	2次産業一覧	○	○		○	○	
2	4	文化財一覧	○	○		○	○	○
3	10	指定難民申請者一覧	○	○		○	○	
4	11	地域・有識者人口	○	○		○	○	
5	13	子育て施設一覧	○	○		○	○	
6	14	オープンデータ一覧	○	○	○	○	○	
7	7	公共施設ANアクセス一覧	○	○		○	○	
8	1	AI施設一覧	○	○		○	○	

重点取り組み事項		3年度				4年度(2022) 予定			
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
<b>8 ICT支援施設 (DRPC) 利用促進</b> ・R3: 次世代デジタルクリエイター育成、教職員向けプログラミング研修実施 ・R4: 次世代デジタルクリエイター育成、教職員向けプログラミング研修実施		次世代デジタルクリエイター育成 教職員向けプログラミング研修				4月～: 次世代デジタルクリエイター育成 (CGキッズ・CGキッズアドバンス) 4月～: 教職員向けプログラミング研修			

【開催実績 ※参加者数は延べ人数】

「Seto CG Kid'sプログラム・アドバンス」や「教職員向けプログラミング研修」を開催しました。

**【7/31 Seto CG Kid'sプログラム】**

3Dでオリジナルキャラクターを作ってeスポーツにチャレンジしよう!!  
 参加者募集 無料  
 日時 7月31日 午前10時～午後4時  
 対象 小学生  
 場所 デジタルリサーチパークセンター  
 申込 申込受付中! 来年3月16日に開催します  
 3年ぶりの会場開催!

3月迄の状況

Seto CG Kid's Program				Seto CG Kid's Advance			教職員向けプログラミング研修				
日程	会場	参加人数	日程	会場	参加人数	日程	会場	参加人数			
7月	31日	DRPC	89	31日	DRPC	12	21日	22日	効範小学校	32	15
8月				7日	オンライン	24					
9月				4日	モーキャブスタジオ	21					
				25日	オンライン	12					
11月				6日	オンライン	11					
12月				4日	オンライン	9					
3月	19日	DRPC+オンライン	27	19日	オンライン	4					
計			116			93					47

重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定			
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
<b>9 デジタルデバインド対策</b> ・R3: DRPC地域ICTサポーター育成 (公民館連携) ・R4: 高齢者デジタルデバインド対策推進 (まち協・外部団体連携)、デジタル活用支援推進事業の活用	・まちづくり協働課 ・情報政策課 ・DRPC				DRPC地域ICTサポーター育成	4月～: DRPC地域ICTサポーター育成			現在
						4月～: 高齢者デジタルデバインド対策推進 (※まちづくり協働課・NPOデジタルライフサポーターズネットワーク、なごやスマホ倶楽部と協働) ※令和4年度瀬戸まちの課題解決			
						4月～: デジタル活用支援推進事業の活用 (GCTVを想定)			
【開催実績 (講座実施回数)】									

・「瀬戸まちの課題解決応援補助金」(まちづくり協働課事業)を活用して高齢者のデジタルデバインド対策を市民団体・NPO・民間事業者\*殿のご協力のもと推進中しました。\*グリーンシティケーブルテレビ

**スマホ講座** 【なごやスマホクラブの開催案内】

名古屋スマホ倶楽部  
☎080-3620-1825  
情報政策課 ☎88-2536

**スマホ教室A**  
日時 10月9日(日) 午後1時～4時  
場所 パルティセと4階 大会議室  
内容 写真の加工・編集、LINEの活用  
定員 20人(先着順)

**スマホ教室B**  
日時 10月23日(日) 午後1時～4時  
場所 パルティセと4階 大会議室

スマホなんでも相談会  
日時 10月16日(日) 午前10時～午後3時  
場所 パルティセと4階 第1学習室  
定員 30人(先着順)

3月迄の状況

・スマホの操作や活用を中心とした講座を各団体により精力的に開催いただきました。

	スマホ講座	スマホコーチになろう!講座	スマートフォン活用講座
	名古屋スマホ倶楽部	NPO法人デジタルサポーターズネットワーク	グリーンシティケーブルテレビ
7月	3		
8月	3		
9月	2	1	
10月	4		2
11月	3		4
12月	3	1	2
1月		1	4
2月		3	2
計	18	6	14

重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定			
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
<b>10 メタバースを活用した地域振興</b> ・R3: デジタル田園都市国家構想推進交付金による予算措置 ・R4: 「バーチャル瀬戸」の開発と整備運営	・情報政策課				CGキッズにおける「バーチャルせと」の活用	4月～: メタバース「バーチャル瀬戸」開発			
						7月～: メタバース「バーチャル瀬戸」の整備運営			
						11月: 公開イベント開催			
						デジタル田園都市交付金対応			

・「メタバース」とはインターネット上の3次元の仮想世界です。この中に市内の一部を「バーチャル瀬戸」として構築し、にぎわいを創出して観光・商業の振興と人材育成を図ります。



【Webサイト/常時開設】

3月迄の状況

・「バーチャル瀬戸」は新聞、ラジオなどメディアによる紹介に加えて、イベントを企画・実施し、公の認知度を高めてまいります。

【2/11-14 バーチャル瀬戸 バレンタインウィークイベント】



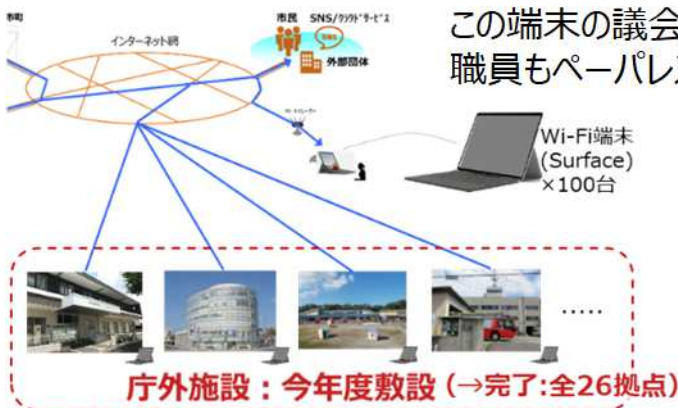
11/13デジタル祭りでお披露目 (以下イベント)  
→ポディシアリングデモ、著名vtuber参加、バーチャル瀬戸内ガイドツアーへ自宅から参加

2月末時点でイベント含めて約3,500人にご来訪いただきました

重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定			現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
<b>11 Wi-Fi環境整備</b> ・R3: 本庁Wi-Fi設備敷設、庁外施設への敷設準備(調査) ・R4: 本庁Wi-Fi端末配布、庁外施設Wi-Fi敷設・端末配布	・情報政策課								

- ・庁外施設にもWi-Fi設備を敷設しました。
  - ・本庁内のWi-Fi接続端末(タブレット側PC)を配布しました(計100台)。
- この端末の議会資料閲覧システム等により、対応する職員もペーパーレス化を推進しています。

- ・Wi-Fi端末を庁外施設にも配布しました。  
※但し、公立保育園への配布は現地で接続設定が必要なことから保留中。
- ・議会資料を閲覧するシステムは、理事者(市役所側出席者)に既配布された30ライセンスに加えて、さらに30を追加してペーパーレスを促進しています。



【議会資料閲覧システムの操作画面(例)】

起動

開催日程

議事一覧

資料閲覧

【瀬戸市議会(委員会)における理事者による閲覧システム利用の例】  
※瀬戸市議会議会情報番組(youtube)より

重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定			現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
<b>12 Web会議環境整備</b> ・R3: Zoomアカウント増加・会議サポート ・R4: 大人数配信環境(Webinar)の導入検討	・情報政策課 ・Web会議実施原課								

・話者追尾ビデオカメラと、高性能マイク&スピーカーを導入し運用開始しました。

・大人数向け配信機能(Webinar)の導入を検討します。

【大人数向け配信】

3月迄の状況

・これまで延べ10部署\*で左記機器を利用し、うち6部署でこれら機器とは別のソフトウェアにより音声の文字起こしを行いました。

録音音声

音声文字おこしツール(今回は単独のソフトウェア)

テキストデータ

重点取り組み事項		3年度				4年度(2022) 予定				現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	6	9	12	3	6月	9月	12月	3月	
<b>13 テレワーク環境整備</b> ・R3: 専用端末配布とテレワーク試行 ・R4: 運用検証による次年度配備の検討・準備	・情報政策課 ・人事課 ・テレワーク利用原課				端末配布・TW試行 4月～:本運用 4月～:TW試行評価					

3月迄の状況

・配備したテレワーク端末の過不足の確認のため、20台の4月～5月の利用状況を見ると平均で約14%の予約率\*でした。

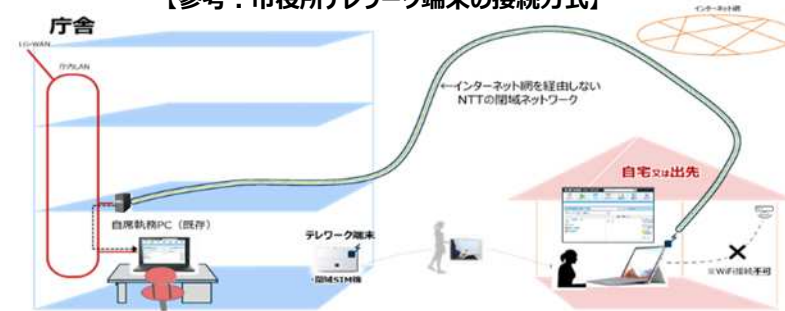
\*全20台の予約時間(h)合計: 4,058h  
 24h×61日(2ヵ月)×20台: 29,280h

・テレワーク端末は、今年度の全期間で18.6%の占有率となっています。

【テレワーク端末利用状況(占有率)】

$$\frac{\text{全20台の下記期間中の予約時間の総計} = 32,590\text{h}}{24\text{h} \times \text{約12か月}(4/1-3/31) \times 20\text{台} = 175,200\text{h}} = 18.6\%$$

【参考: 市役所テレワーク端末の接続方式】



重点取り組み事項		3年度				4年度(2022) 予定				現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	6	9	12	3	6月	9月	12月	3月	
<b>14 文書管理システム(電子決裁)展開</b> ・R3: ファイリングシステム導入 ・R4: ファイリングシステム・文書管理システム全庁展開	・行政課 ・全課				行政管理部試行→本格運用 リーディング課展開					

3月迄の状況

・「文書管理システム」は各課内の従来の紙による回覧や決裁を電子化する(=パソコン画面で行う)しくみです。

左記ファイリングシステムの展開と共にR4年度中に全庁で本格運用します。(各課が移行中)

・各課がチューブファイルやフラットファイルで保有の実文書(紙媒体)のファイリングシステムへの移行を進めました。今後、文書管理システムで管理する電子文書の分類もこれに合わせて。

【ファイリングシステムへの移行例(情報政策課)】



【文書管理システム】



取組みによる主な効果

- ・事務の効率化(文書の検索時間・手間の短縮)
- ・組織的な文書管理の強化(担当外でも事務状況を把握)
- ・文書ライフサイクルの厳格化(作成・保管・保存・廃棄の適正化)

重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定				現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月	現在
<b>15 行政実務へのRPA適用</b> ・R3: 対象業務のプロトタイプとしてRPA化(1件) ・R4: 対象業務へのRPA適用		情報政策課 ・該当業務を担う原課 プロトタイプ実施				6月～: 対象業務選出と適用・OCR連携				

・操作学習会を開催しました。RPA\*を業務へ適用する知識の習得及び実際の業務構築には相応の熟練が必要となります。



\*RPA・・・Robotic Process Automation  
(人間のPC作業をロボットのように自動化を実現するソフトウェアツール)

【今年度のRPA適用の実案件(1件)】

～学校教育課による購入品支払い処理～  
 ・これまで市内小中全校の購入品の支払い処理はシステムへ手入力で行っていましたがRPAを適用して入力作業を省力化しました。

3月迄の状況

・市内の「DX推進員座談会」(計45名出席/1月～2月)でRPA適用の意義の説明や候補事案の有無について意見交換しました。

【DX推進員座談会の様子・説明資料】



地方自治体をとりまく情勢

DX推進員座談会の様子・説明資料

本日の進め方・挨拶

- (1) 挨拶
- (2) 既存のシステムを利用したDXの推進事例  
・サイボウズウェブデータベース・電子申請・届出システムの活用
- (3) 自治体マイナポイント事業の概要
- (4) デジタル田園都市国家構想推進交付金の活用
- (5) 質疑・意見交換(各課の課題認識など、自由関連に！)

作業の自動化に  
 → 公用車の用途・移動距離を手間をかけずに記録したい  
 関連すると  
 → 本庁の配布棚の自課宛書類の有無をリモートで知りたい  
 思われる意見要望  
 → 図面の大きさや面積を機械的に把握したい

重点取組み事項		3年度				4年度(2022) 予定				現在
取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月	現在
<b>16 AI-OCR適用</b> ・R3: (R4開始予定につき対応なし) ・R4: 対象業務へのOCR適用		情報政策課 ・該当業務を担う原課				4月: サービス導入 6月～: 原課によるデータ化とRPA連携検討・試行 10月～: 対象業務選出と適用・RPA連携				

・専用の書類スキャナーを導入し、対象業務へのOCR適用の準備をしました。適用対象業務の流れを洗い出してRPA連携で入力自動化を図る等の要件定義・運用再設計が今後の課題となります。

【専用スキャナーによる書類の読取り・データ化】



活用 (RPAによる業務システム画面への自動入力など)



・上記と同様にDX推進員座談会で意見交換しました。

手書き書類の内容を文字データ化することに関連すると思われる意見要望

→ 介護認定調査業務で調査員が対象者から聴き取ったメモを市内システムに手入力しているが煩雑である  
 → 健康課で扱う「検診記録表」の手書き文字をデータ化したい※

3月迄の状況

住所: 瀬戸市追分町8701番地

※実書類で試行して検証予定

重点取組み事項 取組内容 (R3年度実績・R4年度予定)	推進課/関係課	3年度				4年度 (2022) 予定		
		6	9	12	3	6月	9月	12月
<b>17 システムの標準化・共通化</b> ・R3: 標準化動向を踏まえた本市の対応期間検討 ・R4: 移行体制の構築とシステム導入準備	・情報政策課 ・対象20業務の原課			→ 情報収集・ 本市対応期 間検討		→ 5月～:方針確認・プロジェクト設計		→ 7月～:方針確認・ガバナメントクラウド標準アプリケーション移行準備 (20業務)

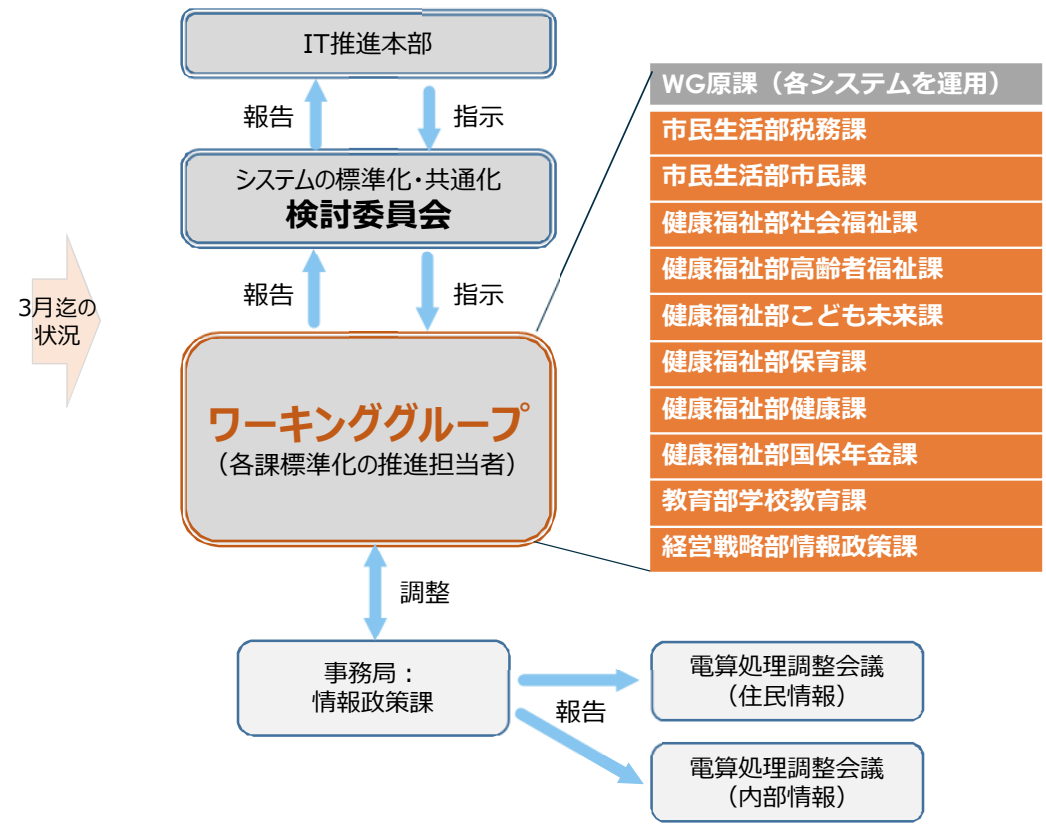
・対象部署のワーキンググループによる準備 (現・新差異分析) が今後必要であり、対応してまいります。

【対象事務のシステム (赤枠) について現行と移行後の新システムの差異分析を実施】



・標準化・共通化に向けてWG (ワーキンググループ) を構成し、以下の体制案で4月より対応を開始します。

【推進体制 (案)】





# 住みたいまち・誇れるまち 瀬戸市「ICT活用・DX推進ビジョン」



本図は、「瀬戸市 ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」の主要施策に「バーチャル瀬戸」の狙いも加えて、デジタル・トランスフォーメーション実現の形をイメージ（ビジョン）にしたものです。

ビジョンの実現に向け今後、検討や対応の着手が必要

既に運用中だが今後も拡大/改善/変革を推進予定





ありがとうございました